

# TOFFY スモークレスグリルパン

品番：K-NB4

## 家庭用



## ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
本製品はお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。  
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

## LADONNA

### ⚠ 安全上のご注意 必ずお読みください

- ❌ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。
- ❌ グリルパン以外の用途で使用しないでください。  
思わぬ事故の原因となります。  
空だきをしないでください。  
火災・変形・破損・やけど・外面塗装の損傷・ふっ素樹脂加工の劣化などの原因となります。万一、空だきをした場合は水などをかけて急冷しないでください。変形の原因となります。  
汁物などの液体の調理をしないでください。  
調理中は排気口から出てくる蒸気で火が消えることがあります。コンロの故障の原因となります。  
調理後は、内容物を入れて保存しないでください。  
ふっ素樹脂加工の劣化やはがれの原因となります。  
多量の酢、重曹などの酸性またはアルカリ性のものは使用しないでください。  
アルミニウムに腐食が生じる場合があります。  
お手入れをするときに、アルカリ性洗剤、クレンザー、漂白剤、塩素系洗剤を使用しないでください。  
ふっ素樹脂加工の劣化やはがれの原因となります。  
ふっ素樹脂加工の表面で材料を刻まないでください。  
ふっ素樹脂加工を傷付けます。  
天ぷらや揚げ物料理には使用しないでください。  
油温が200℃以上に達すると、火災の原因となります。  
落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。  
故障・破損・変形の原因となります。  
ストーブの上では危険ですので使用しないでください。  
破損・やけど・火災の原因となります。  
ガスコンロ以外では使用しないでください。  
故障・火災の原因となります。  
火のそばにガラス蓋を置かないでください。  
破損・やけどの原因となります。  
落下させたりして、大きな衝撃を与えてしまったガラス蓋は、外観上異常がなくても使用しないでください。  
破損・やけどの原因となります。  
本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。  
故障・けがの原因となります。  
業務用の高出力・高熱のコンロでは対応しきれない場合があります。

## 製品仕様

品名	Toffy スモークレスグリルパン	
品番	K-NB4	
製品サイズ	約 285 (W) × 55 (H) × 420 (D) mm	
重量	本体 約 950g	専用ガラス蓋 約 750g

本体	表面加工	内面：ふっ素樹脂塗膜加工 外面：焼付け塗装
	材料の種類	本体：アルミニウム合金（底の厚さ約 3.8mm） 持ち手：フェノール樹脂
	寸法	27.5 × 21 cm
	対応熱源	<b>ガスコンロ</b> ※電磁（IH）調理器・電熱調理器・ハロゲン調理器・電子レンジ・オープン・冷蔵・冷凍：不可

ガラス蓋	品名	強化ガラス製器具
	強化の種類	全面物理強化
	その他の材料	縁リング：ステンレス鋼 蓋つまみ：フェノール樹脂 パッキン：シリコーンゴム

生産国	韓国
付属品	専用ガラス蓋、ユーザーズガイド

商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

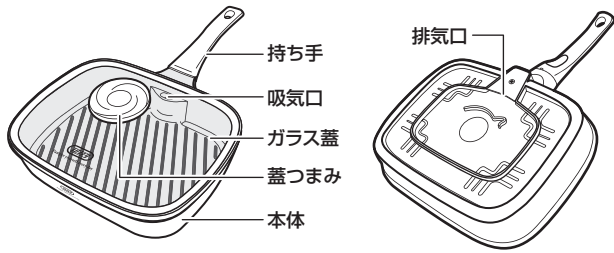
※「Toffy」は(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。

株式会社ラドンナ 〒135-0031 東京都江東区佐賀1-5-9 永代MKビル  
<https://ladonna-co.net/> 2019-①

- ❌ 持ち手や蓋つまみ、本体底の排気口のねじがゆるんだ状態で使用しないでください。  
脱落してけが・やけどの原因となります。ねじを締め直してからご使用ください。
- ❌ 持ち手や蓋つまみ、本体底の排気口にがたつき・破損がある場合、使用を中止してください。  
けが・やけどの原因となります。  
使用中は目を離さないでください。  
思わぬ事故の原因となります。  
改造をしないでください。  
破損・やけど・火災の原因となります。  
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用したりしないでください。  
けが・やけどの原因となります。
- ❗ 調理中や調理直後は、本体・持ち手・蓋つまみが熱くなっています。特にお子様の手に触れないようご注意ください。  
やけどの原因となります。  
ガスコンロの中央部にのせ、安定した状態でご使用ください。  
熱伝導性のよいアルミニウムを用いています。火力は中火以下でご使用ください。  
炒め物の調理の際には薄く油を引いてください。  
油の過熱により火災の危険があります。調理中に場所を離れる場合は必ず火を止めてください。  
調理の際は、プラスチック製、木製、シリコン製の調理器具をご使用ください。  
金属製の調理器具は使用しないでください。  
ふっ素樹脂加工がはがれやすくなります。  
ご使用前に、内面のふっ素樹脂加工がはがれていないことを必ずご確認ください。  
吸気口の中に食材が入らないようご注意ください。  
食材が入ってしまったときは、火を止めて、吸気口内の食材を取り出してから、再着火してください。

お使いのガスコンロの取扱説明書を読み、正しくご使用ください。

## 各 部 名 称

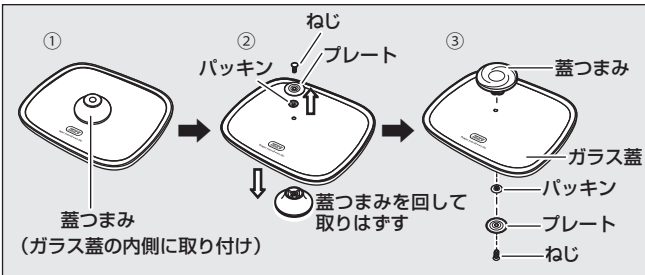


## 使 い か た

### 使用前の準備

初めて使用するときは、本体・ガラス蓋ともに食器用洗剤を付けて、柔らかなスポンジなどで十分に洗ってください。

①工場出荷時には蓋つまみがガラス蓋の内側に取り付けられています。②蓋つまみを回して取りはずし、③ガラス蓋の外側に取り付け、しっかりとねじを締めてください。



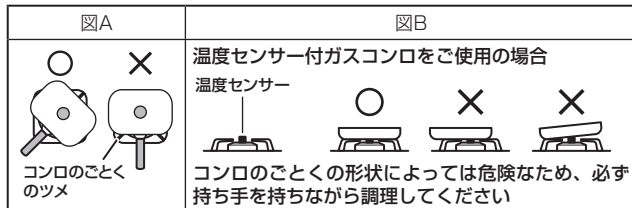
### 使いかた

本製品は、ガラス蓋を閉じて調理することにより、密閉された内部の蒸気（煙やニオイ）がグリルパンの底から排出され、ガス火で燃焼される構造です。調理中の煙やニオイが大幅に軽減しますので、必ず付属のガラス蓋をして調理してください。

ガラス蓋を使わず、普通のグリルパンとして使用することも可能です。

### ⚠ 使用上のご注意

- 汁物などの液体の調理をしないでください。
- 持ち手や蓋つまみ、本体底の排気口のねじがゆるんだ状態で使用しないでください。  
脱落してけが・やけどの原因となります。ねじを締め直してからご使用ください。
- 使用中は目を離さないでください。  
思わぬ事故の原因となります。
- 熱伝導性のよいアルミニウムを用いています。火力は中火以下でご使用ください。
- 吸気口の中に食材が入らないようにご注意ください。  
食材が入ってしまったときは、火を止めて、吸気口内の食材を取り出してから、再着火してください。



- 炎が製品底面からはみ出さないようご使用ください。炎がはみ出していると、持ち手がこげて大変危険です。異臭・やけどの原因となります。また、隣接するコンロの炎が持ち手にあたらならないよう、向きを調整してください。
- 本体はコンロの中央部にのせ、安定した状態でご使用ください。片寄った状態での使用は、転倒や、持ち手の加熱による破損の原因となります。
- 転倒防止のため持ち手とコンロのごとくのツメの方向が同じになるようにのせてください。（図A参照）
- コンロの形状や調理量によっては転倒することがありますので、持ち手を持ちながら調理するようにしてください。
- 安定しない場合があるので、空の状態でもコンロに置かないでください。
- 温度センサー付きガスコンロでご使用の場合は、転倒によるやけどや火災などの危険がありますので、本体をコンロの中央に置いて温度センサーが確実に沈み込んでいることを確認してください。（図B参照）

### ⚠ ガラス蓋の取り扱い上の注意

初めて使用するときは食器用洗剤を付けて、柔らかなスポンジなどで十分に洗ってください。

- 蓋つまみがゆるんだ状態で使用しないでください。脱落してけが・やけどの原因となります。ねじを締め直してからご使用ください。
- 高いところから落とすなど、急激な衝撃を与えると傷付いたり、破損することがありますのでご注意ください。
- 強化ガラスは破損すると破片が細くなり、激しく飛散します。もし誤って破損した場合、手を切らないように取り除いてください。
- ガラス蓋は傷が付くと破損しやすくなります。硬いものにぶつけないようにご使用ください。
- ガラス蓋をすらして使用しないでください。部分的に加熱すると破損の原因となります。また、落としぶたの代わりに使用しないでください。
- 耐熱ガラスではありません。蓋が熱いうちに水の中に入れてたり、水をかけたり、濡れた布で触れるなど、急激な温度変化は避けてください。破損の原因となります。
- 蓋以外には使用しないでください。
- 落としたり、傷が付いたり、直火にあててしまったガラスは、外観上異常がなくても「強化処理」をした表面のバランスが崩れ、突然粉々に割れる場合がありますのでご使用を中止してください。

## お 手 入 れ の し か た

- 熱を持ったまま冷水につけると表面加工・塗装を傷めてしまいますので、十分冷ましてから洗ってください。
- ご使用後は食器用洗剤を付けて、スポンジなどで十分に洗い、水気を拭き取り乾燥させてください。お手入れが不十分だと白い汚れが付着してくる場合がありますが、水道水中の微量成分が残留したものです。人体に入っても問題ありません。
- 研磨剤を含む洗剤や、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しないでください。傷が付いたり、変色・変形の原因となります。
- 焦げ付きなどを落とす場合は、金属製の固いものを使用しないでください。お湯に浸して焦げ付きを柔らかくしてから取り除いてください。
- 食器洗浄機・食器乾燥機などには使用しないでください。変色・変形・破損などの原因となります。
- つけ置き洗いは絶対にしないでください。腐食や錆の原因となります。
- 塩分や酸などを含んだ汚れを付着させたまま放置したり、湿気の多い場所での保管はしないでください。錆の原因となります。
- ステンレスや鉄などの異種金属製品と接触させたまま放置しないでください。錆の原因となります。
- お手入れが不十分だったり、内容物を入れた状態にしておくと、ふっ素樹脂加工がはがれたり、ぶつぶつ状になる場合があります。こびりつきやよくなるのでご注意ください。
- ふっ素樹脂加工は、食品衛生法に適合したものを使用しているため、万一使用において傷付いてはがれて人体に入っても問題ありません。

### 吸気口と排気口の手入れ

- 吸気口には汚れがたまりやすいので、水でよく洗い流してください。汚れがひどいときには中性洗剤を市販のブラシなどに付けて、汚れを取り除き、ぬるま湯で洗い流してください。
- それでも汚れを取り除けない場合には、本体背面のねじをはずし、分解し、内部を掃除してください。掃除後は必ず元の通りにしっかりねじを締め付けてください。

※汚れが軽い場合はねじの取りはずしは避けてください。

